

平成 26 年度 事業 報告

第 1 都市及びその周辺部における良好な居住環境の整備促進並びに地域住民のふれあいの場と機会の提供を目的とする都市環境整備事業

1 まちづくりに関する技術や知識を研究・蓄積するとともに、研修会等を通じてそれらを積極的に市町村や関係団体へ公開・提供するまちづくり普及啓発事業及び土地区画整理事業や都市計画事業を促進する支援事業関係

(1) 都市計画事業、土地区画整理事業等のまちづくりに関する調査研究、企画及び啓発事業

ア 初動期における地域のまちづくりを支援するため、まちづくり計画推進業務として、市町等に対して、5 件業務支援した。

イ 都市計画、都市計画事業、土地区画整理事業の企画及び啓発

関係市町と連携を図り、豊橋市を始め 34 市 9 町及び豊橋牛川西部土地区画整理組合始め 34 組合並びに 1 準備組合の参加を得て、研修会、地区研究会及び講習会を開催し、助言及び指導を行った。

① 市町村職員土地区画整理研修会

県職員等を講師に迎え、市町職員を対象として、土地区画整理事業の全般について研修会を開催した。

月 日	会 場	人 員	主 な 内 容
26 年 8 月 27 日 く 26 年 8 月 28 日	ウインクあいち (愛知県産業労働 センター)	180 名	・ 区画整理総論始め 6 件 ・ 都市再生整備計画事業について ・ 幸田町の土地区画整理事業事例紹介 ・ 土地区画整理事業に関する物件移転補償について

② 土地区画整理地区研究会

愛知県を尾張地区、三河地区に分け、市町職員、組合役員及び準備組合代表者を対象として、地区別に研究会を開催した。

月 日	会 場	人 員	主 な 議 題
○三河地区 26 年 10 月 14 日	西尾市役所	86 名	・ 被災地での住宅復興 ・ 事例発表 (西尾平坂東部土地区画整理事業)
○尾張地区 26 年 10 月 21 日	おおぶ文化交流の社 こもれびホール	93 名	・ 尾張地方の災害リスクと防災まちづくり ・ 事例発表 (大府共和西特定土地区画整理事業)

③ 駅周辺まちづくり事業研究会

駅周辺において事業を実施または予定している市町職員を対象として、まちづくりに関する知識向上と意見交換を図る研究会を開催した。

月 日	会 場	人 員	主 な 議 題
26年11月14日	岡崎市 シビックセンター	93名	<ul style="list-style-type: none"> ・岡崎駅東土地区画整理事業及びシビックコア地区整備事業について ・岡崎市シビックセンターの活動について ・東岡崎駅周辺整備計画について ・乙川リバーフロント地区整備計画について ・現地視察（JR岡崎駅前広場、名鉄東岡崎駅）

④ 土地区画整理講習会

土地区画整理組合役員及び準備組合代表者等を対象として、土地区画整理に関する知識向上を図ることを目的として講習会を開催した。

月 日	会 場	人 員	主 な 内 容
27年1月23日	東建ホール・丸の内	148名	<ul style="list-style-type: none"> ・リニア中央新幹線と名古屋駅周辺まちづくり構想 ・拡張しない時代の持続可能な都市づくりを考える

⑤ まちづくりプラスα講習会

市街地整備などまちづくりを進めている市町職員を対象として、都市を取り巻く様々な課題を解決するための有益な情報提供及び意見交換を図ることを目的として講習会を開催した。

月 日	会 場	人 員	主 な 内 容
27年3月27日	ウインクあいち (愛知県産業労働 センター)	117名	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国のコンパクトシティの現状と展望 ・立地適正化計画制度に係る最近の話題 ・新たな官民連携手法（西尾市方式）による公共施設再配置

⑥ 市町村職員震災復興土地区画整理研修会

土地区画整理を担当している県及び市町村職員を対象として、東日本大震災により甚大な被害を受けた東北地方太平洋沿岸市町に赴き、直接関係者から話を聞くことにより、懸念される南海トラフ等巨大地震の発生に備え、震災復興土地区画整理事業に関する知識・危機管理能力の向上を図ることを目的として研修会を開催した。

月 日	会 場	人 員	主 な 内 容
26年10月6日 ～ 26年10月7日	宮城県七ヶ浜町 宮城県女川町 岩手県陸前高田市	12名	<ul style="list-style-type: none"> ・事業概要説明及び現地調査

ウ 土地区画整理事業等の業務運営に関する諸問題について、一宮大木土地区画整理事業始め10案件に対して、相談等に応じるとともに指導を行った。

(2) 都市計画事業、土地区画整理事業等のまちづくりに関する業務支援

市町及び土地区画整理組合から依頼された土地区画整理事業等の業務支援実績は、次のとおりである。

区 分	地方公共団体		土地区画整理組合		計	
	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)
設計関係業務	12	39,453,480	3	9,892,800	15	49,346,280
換地関係業務	7	101,502,300	15	126,976,289	22	228,478,589
実施設計及び 工事積算業務	7	68,440,680	6	21,047,040	13	89,487,720
運 営 業 務	—	—	7	38,085,120	7	38,085,120
合 計	26	209,396,460	31	196,001,249	57	405,397,709

○業務支援団体数及び地区数

区 分	団 体 数	地 区 数
地方公共団体	14	20
土地区画整理組合	12	12
合 計	26	32

(3) 愛知県土地区画整理組合連合会等各種団体に関する事務

組合土地区画整理事業を促進させるため、45 会員（平成 27 年 3 月末現在）の集まりである愛知県土地区画整理組合連合会の事務局として、各種会議と研修会、講習会を通じ、啓発及び指導を行った。

この他に、中日本ブロック協議会事務局、全日本土地区画整理士会愛知県支部事務局を担っており、同じく啓発及び指導を行った。

(4) 公共工事の技術水準向上を図るための建設技術の普及啓発事業

ア 愛知県との共催による建設技術研修（土木実務、共催実務研修）

縣市町村等職員を対象として、愛知県との共催により土木技術に関連する研修を開催した。

月 日	会 場	人 員	研 修 内 容
26 年 6 月 24 日 ┆ 26 年 11 月 12 日 延べ 20 日間	愛知県東大手庁舎 (橋梁点検講座は名古屋大学及び愛知県西三河建設事務所)	474 名	・道路計画実務講座始め 13 研修

イ 縣市町村等職員を対象とする建設技術研修（現場講習会等）

① 現場講習会

市町村職員を対象として、日常業務ではあまり触れる機会のない各種工事現場の見学を通して、土木工事に関する知識の向上を図ることを目的として、講習会を開催した。

月 日	見 学 先	人 員	主 な 内 容
27年2月10日 27年2月13日	三重県四日市市 [四日市港] 岐阜県岐阜市 [東海環状自動車道]	59名	四日市港 ・臨港道路橋梁工事の施工状況 東海環状自動車道 ・トンネル工事の施工状況

② 技術士受験支援講座

技術士試験を受験予定の県市町村等職員を対象として、受験対策の充実を図ることを目的として、研修会を開催した。

月 日	会 場	人 員	主 な 内 容
27年1月21日	愛知県東大手庁舎	136名	・技術士試験の概要説明 ・試験の傾向と対策

③ 住民説明会実践訓練講座

県市町村等職員を対象として、住民説明というテーマを用いてプレゼンテーション技術の向上を図ることを目的として、研修会を開催した。

月 日	会 場	人 員	主 な 内 容
26年7月30日	ウィルあいち (愛知県女性総合センター)	37名	・プレゼンテーションに関する講義 ・スピーチ、グループワーク、模擬説明会の実習

④ 特別講座

市町村等への技術支援の一環として、適宜開催している研修会等で、平成26年度は、次の研修会を開催した。

i) CAD 研修

市町村等職員を対象として、工事発注図面の作成に関する技術力向上を図ることを目的として、研修会を開催した。

月 日	会 場	人 員	研 修 内 容
26年7月31日 26年8月1日 27年2月2日 27年2月3日	(株)大塚商会 中部支店 αラーニング センター名古屋	40名	初級 ・AutoCAD 初心者を対象にした基本的な操作説明 中級 ・初級受講相当者を対象にした応用的な操作説明

ii) 橋梁点検講習会

市町村職員を対象として、橋梁点検に関する基礎知識の取得を目的として、研修会を開催した。

月 日	会 場	人 員	主 な 内 容
26年9月17日	名古屋大学	31名	・点検の知識、着目点、手法に関する講義 ・モデル橋梁を使った点検実習

(5) 県市町村に対する公共事業にかかる情報提供・技術支援

ア 橋梁長寿命化修繕計画技術支援業務

① 橋梁長寿命化修繕計画策定業務

市町村の橋梁長寿命化修繕計画策定を技術支援する業務であり、清須市始め 7 市町村に対して、380 橋の計画策定を行った。

② 道路橋定期点検支援業務

市町村が管理する道路橋について、定期点検の地域一括発注を行う業務であり、春日井市と弥富市に対して、36 橋の点検支援を行った。

イ 公共事業の積算技術に係る情報提供及び技術支援

① 資材単価データ等の配信

パソコンを用いる積算業務に必要な単価等を電算データベース化し、豊橋市始め 53 市町村及び 11 団体に対して、積算単価の情報提供を行った。

なお、瀬戸市始め 24 市町村及び 4 団体に対しては、パソコン用積算ソフトも提供し、積算業務が円滑に機能するよう支援した。

② 積算資料作成業務システムの運用管理

県及び市町村等が発注する積算資料作成業務委託において、建設コンサルタント等が作成する金抜き設計書の作成指導、変換・登録、積算資料の提供を行う業務であり、国道 301 号 橋梁修繕工事（豊田市白浜町地内）を始めとして、計 312 件の業務を行った。

③ 積算に関する図書の販売

市町村及びコンサルタント等に対して、積算基準及び歩掛表（その 1）・（その 2）始め 3 図書、計 505 部を販売した。

④ 建設技術情報交換ネットワークシステムの運用管理

愛知県や市町村を始めとする 134 の県内公的機関を会員として、様々な情報提供や会員同士の情報交換を行うためのネットワークシステムの運用管理を行った。

○ 事業収益

業 務 区 分	金 額 (円)
橋梁長寿命化修繕計画技術支援業務	32,268,240
橋梁長寿命化修繕計画策定業務	17,647,200
道路橋定期点検支援業務	14,621,040
積算技術に係る情報提供及び技術支援	65,362,789
資材単価データ等の配信	44,479,540
積算資料作成業務	19,407,600
積算関係図書販売	1,475,649
合 計	97,631,028

2 緑とオープンスペースの場である公園施設を地域交流のための多様な活動の拠点として、地域住民にふれあいの場と機会を提供する事業

(1) ふれあいの場を提供する事業

指定管理者として管理運営する都市公園施設を活用し、安らぎを感じさせる身近な自然空間、レクリエーションの場を提供することに努めた。

ア 施設の概要

公 園 名 [管理面積] (管理事務所名)	公 園 内 の 主 な 施 設	
	有 料 施 設	無 料 施 設
愛・地球博記念公園 [1,497,136㎡] (愛・地球博記念公園管理事務所)	サツキとメイの家 茶室 アイススケート場 (屋内施設) 水泳場 (屋内施設 (一部屋外) 5水槽、スライダー3基) 駐車場 (3箇所) 多目的広場 (夜間照明付) 野球場 (3面) 地球市民交流センター (体育館、体験学習室3室、多目的室 4室、多目的スタジオ3室) サイクリングコース (貸自転車) 庭球場 (人工芝8面 (夜間照明付) 内2面庭球場兼フットサル場) 多目的球技場 (天然芝1面)	愛・地球博記念館 こどものひろば 日本庭園 林床花園 親林楽園 大芝生広場 フィールドセンター 花の広場 西エントランス広場 グローバルループ あいちアートスクエア フレンドシップ広場 食の広場 あいちサトラボ

公園名 [管理面積] (管理事務所名)	公園内の主な施設	
	有料施設	無料施設
牧野ヶ池緑地 [742,958㎡] (牧野ヶ池緑地 管理事務所)	—	ゲートボール場 (4面) 自由広場 芝生広場 多目的広場 児童野球コーナー
大高緑地 [1,006,005㎡] (大高緑地管理事務所)	ゴーカート (単席、複席) 野球場 (3面) 庭球場 (全天候型14面) 水泳場 (屋外施設4槽) デイキャンプ場	児童野球場 (1面) グラウンドゴルフ場 (1面) 桜の園 四季の園 多目的広場 芝生広場 ドッグラン
小幡緑地 [762,361㎡] (小幡緑地管理事務所)	野球場 (西園1面、東園1面) 庭球場 (西園人工芝10面、 全天候型2面) 球技場 (西園1面) トレーニング施設 (西園)	児童野球場 (東園1面) ゲートボール場 (本園3面、東園1面) 児童広場 (西園) 芝生広場 (本園、西園、東園) 児童園 (本園、東園) 野鳥観察の森 (中央園) 水生園 (中央園)
新城総合公園 [643,338㎡] (新城総合公園 管理事務所)	野球場 (1面) 庭球場 (人工芝6面) 競技場 (1面) 陸上競技場 (1面) 弓道場 (近的12人立、遠的6人立)	自由広場 芝生広場 子供広場 展望広場 わんぱく広場 ニュースポーツ広場 屋根付き広場
尾張広域緑道 [270,446㎡] (尾張広域緑道 管理事務所)	遊戯用自転車 トレーニング施設 体育室 体育館	多目的広場 展望塔 ディスクゴルフ (9ホール)
あいち健康の森公園 [429,248㎡] (あいち健康の森公園 管理事務所)	庭球場 (人工芝11面、 内4面夜間照明付) 球技場 (1面) 体育館 会議室 ベビーゴルフ場 (9ホール)	大芝生広場 健康ロード 交流センター 生きもの達の谷 いのちの池 子どもの森
東三河ふるさと公園 [1,243,188㎡] (東三河ふるさと公園 管理事務所)	—	修景庭園 展望ツツジ園 三河山野草園 ピクニック園地 三河郷土の谷 憩いの広場 東三河あそび宿 桜の広場

イ 業務の概要

- (ア) 利用者が安全・快適に公園を利用できるように、公園内の施設・機器等の保守点検、整備及び小規模修繕を行った。
- (イ) 公園の利用環境を整えるため、除草、清掃等の業務を行った。
- (ウ) 公園内の施設の損傷や異常を発見し、早期に必要な措置を講じるため、巡視業務を行った。
- (エ) 施設の利用受付・利用許可及び利用料金の徴収業務を関係規程に基づき適正に行った。

○ 施設利用収益

公園名	金額(円)
愛・地球博記念公園	433,727,301
大高緑地	24,308,440
小幡緑地	10,828,249
新城総合公園	3,654,960
尾張広域緑道	6,570,363
あいち健康の森公園	14,951,130
合計	494,040,443

- (オ) 窓口や電話等による利用者からの施設利用の問い合わせに対し、ウェブページ、パンフレットなどを活用し適切に案内業務を行った。

ウ 利用者の便宜向上を図る取り組み

- (ア) 愛・地球博記念公園内に、飲食品提供や記念品販売のための売店を愛知県の許可を受けて、10店舗設置した。
- (イ) 8県営都市公園内に、清涼飲料水等を販売するため自動販売機を愛知県の許可を受けて、141台設置した。
- (ウ) 大高緑地内で、愛知県の許可を受けて、家族等グループで楽しめる18ホールのベビーゴルフ場の運営に努めた。
- (エ) 4県営都市公園内（大高緑地、新城総合公園、尾張広域緑道、あいち健康の森公園）に、愛知県の許可を受けて、未就学児童が楽しめるミニカー場の運営に努めた。
- (オ) 牧野ヶ池緑地の多目的広場に愛知県が設置した夜間照明設備について、愛知県の許可を受けその運営に努めた。
- (カ) 愛・地球博記念公園内で、愛知県の許可を受け、園内の移動手段を補完し、利用者を楽しんでもら

えるパークトレインの運行を実施し、その適切な運営に努めた。

○ 事業収益

施設名	金額(円)
売店収益	13,214,723
自動販売機販売手数料	26,436,495
施設利用収益	13,524,410
ベビーゴルフ場	5,534,000
ミニカー場	7,463,900
夜間照明設備	406,060
その他	120,450
合計	53,175,628

(2) ふれあいの機会を提供する事業

ア 多くの人に公園を利用し、楽しんでもらえるように、季節の花まつりやウォーキング、工作教室等、様々なイベントを開催した。

○ 協会企画イベント

月日	会場	実施回数	延べ参加人数
26年4月1日 ～ 27年3月31日	愛・地球博記念公園 始め8公園	779回	316,216人

主なイベント

- ・モリコロパーク夏まつり(愛・地球博記念公園)
- ・秋まつり(牧野ヶ池緑地、大高緑地、小幡緑地、新城総合公園)
- ・ほたる鑑賞会(小幡緑地・あいち健康の森公園)
- ・新城総合公園ふれあいまつり(新城総合公園)

○ 地球市民交流センター提供プログラム

月日	会場	実施回数	延べ参加人数
26年4月1日 ～ 27年3月31日	愛・地球博記念公園	906回	206,731人

主なプログラム

- ・落ち葉のしおりづくり
- ・ノルディックウォーキング
- ・パートナーフェスティバル

○ 企業等持込イベント

月 日	会 場	実施回数	延べ参加人数
26年4月1日 } 27年3月31日	愛・地球博記念公園 始め8公園	281回	664,161人

主なイベント

- ・全日本うまいもの祭り（愛・地球博記念公園）
- ・あいち合戦ワールド（大高緑地）
- ・新城ラリー（新城総合公園）
- ・あいち県民健康祭（あいち健康の森公園）

イ 公園の紹介を始めとする情報発信として、パンフレットの作成や、ウェブページ及びポスター等を活用し、幅広く広報活動を行った。

第2 水辺における安心・安全の確保及びふれあいの場と機会の提供を目的とする港湾環境整備事業

(1) ふれあいの場を提供する事業

指定管理者として管理運営する海陽ヨットハーバーを地域交流のための多様な活動の拠点として活用し、マリンスポーツを通じて海洋に対する興味や関心を高めるとともに、水辺における安心・安全なふれあいの場を提供することに努めた。

ア 施設の概要

施設名 [管理面積] (管理事務所名)	ハーバー内の主な施設	
	有料施設	無料施設
海陽ヨットハーバー [陸域 55,700㎡] [水域 32,700㎡] (海陽ヨットハーバー 管理事務所)	野積場 (18,203.62㎡) 艇庫 (1,053.91㎡) 固定式起重機 (1基) 移動式荷役機械 (1台) 附属ヨット (50艇) 給水施設 (45基) 船具用ロッカー (28個) 会議室 (2室)	ロッカー (232個) シャワー (16基)

イ 業務の概要

- (ア) 利用者が安全快適に施設を利用できるよう各施設の保守点検、整備及び小規模修繕を行った。
- (イ) 利用者の安全確保、事故防止のため、職員による定期的な施設の巡視を行った。
- (ウ) 施設利用の受付・利用許可及び利用料金の徴収業務を適切に行った。
- (エ) 施設利用の適正化を図るとともに出港艇の監視業務を行った。
- (オ) ウェブページ、パンフレットなどを活用した施設利用の案内業務を行った。

○施設利用収益

施設名	金額(円)
海陽ヨットハーバー	24,506,789

(2) ふれあいの機会を提供する事業

海陽ヨットハーバーを活用し、ふれあいの機会を提供するために、次の事業を行った。

ア ヨット教室の開講

マリンスポーツとしてのディンギー型ヨットに関する知識・操船技術などをより多くの方に習得してもらうため、ヨット教室を開講した。

月 日	実施回数	人員	内 容
26年6月7日 ～ 26年9月14日	58回	64名	・グループ講習コース ・レベルアップコース ・実技コンテスト

イ ヨットレースの開催事業

多くの方にヨット競技のできる機会を提供するとともに施設利用者の増大を図るため、ヨットレースを開催した。

月 日	実施回数	人員	内 容
26年8月16日 ～ 27年2月8日	6回	402名 (254艇)	・海陽チャレンジレース ・海陽レガッタ ・海陽ミッドウィンターレガッタ ・理事長杯ヨットレース

ウ ヨット体験乗船会の開催事業

ヨットの普及活動としてヨット体験乗船会を開催した。

月 日	実施回数	人員	内 容
26年7月21日 ～ 26年9月21日	5回	81名	<ul style="list-style-type: none"> ・海の日記念ヨット体験乗船会 ・小学生ヨット体験乗船会 ・クルーザーヨットレース体験乗船 ・スナメリを探しに行こう！ ヨットクルージング

エ その他海洋レクリエーションに関する広報活動等

ウェブページなどによりヨット教室、レース及び体験乗船会の開催案内・実施報告を行った。

(3) 水辺における安心・安全を確保する事業

海陽ヨットハーバーを活用し、誰もが利用できる安心・安全な魅力ある水辺を提供するため、海難救助・消防訓練等を行い海難事故防止に備えた。また、衣浦・三河の両港湾において、港湾施設の管理を行うとともに、国際貨物船舶等に対する給水業務を行い、乗組員の生命・身体の安全等を確保に努めた。

ア 衣浦港・三河港の港湾施設

港 名 (担当事務所名)	施 設 名
衣 浦 港 (衣浦港事務所)	上屋 (1棟) 給水施設 (4地区)
三 河 港 (三河港事務所)	上屋 (2地区5棟) 貯木場 (1カ所) 木材整理場 (1カ所) 給水施設 (2地区)

イ 業務の概要

(ア) 上屋等の施設・設備等の保守点検、整備及び小規模修繕を行った。

(イ) 施設の安全管理のため、職員による定期的な巡回点検を行った。

(ウ) 上屋等の施設利用申請書類の整理などの補助事務を行った。

(エ) 船舶給水施設の水質検査を適切に実施するとともに入港船舶に対する給水作業を円滑に行った。

第3 愛知県都市緑化基金を活用し民有地の緑化推進への助成及び都市緑化に関する普及啓発を行う都市緑化基金事業

(1) 愛知県都市緑化基金の管理及び運用

安全確実な方法により基金を管理し地方債による運用を行った。

(2) 愛知県都市緑化基金による都市緑化推進事業

ア 市町村等が設置した都市緑化を推進する基金で行う都市緑化推進事業への助成事業を行った。

岡崎市（民有地緑化助成事業、保存樹・保存樹林の維持管理助成事業、樹木配布事業、花のまちづくり事業）

瀬戸市（民有地緑化助成事業、花のまちづくり事業）

刈谷市（保存樹・保存樹林の維持管理助成事業）

安城市（樹木配布事業）

大府市（民有地緑化助成事業、保存樹・保存樹林の維持管理助成事業、樹木配布事業）

知多市（保存樹・保存樹林の維持管理助成事業）

長久手市（樹木配布事業）

公益財団法人豊橋みどりの協会（樹木配布事業）

イ 都市緑化に関する普及啓発事業

(ア) 第26回あいち都市緑化フェアを愛知県と共同で開催した。

日 時 平成26年4月29日（火・祝） 午前10時から午後3時まで

場 所 県営大高緑地（名古屋市緑区）

主 催 公益財団法人愛知県都市整備協会 [愛知県都市緑化基金]、愛知県

後 援 国土交通省中部地方整備局、東海旅客鉄道株式会社、公益財団法人都市緑化機構、中日新聞社、名古屋鉄道株式会社

協 賛 一般社団法人愛知県造園建設業協会、大高緑地観光協会 他5団体

協力団体 特定非営利活動法人MF A、鳴海・有松商工会 他25団体

参加者 約1,000人

(イ) ふるさと満喫まつり2014を愛知県と共同で開催した。

日 時 平成26年10月25日（土）26日（日） 午前10時から午後4時まで

場 所 県営東三河ふるさと公園（豊川市）

主 催 公益財団法人愛知県都市整備協会 [愛知県都市緑化基金]、愛知県

後 援 豊川市、豊橋市、蒲郡市、田原市、東三河広域協議会、名古屋鉄道株式会社

協 賛 豊川市観光協会、豊橋鉄道株式会社 他2団体

参加者 約7,500人

(ウ) 平成26年の都市緑化月間・都市景観の日連携行事に愛知県及び豊橋市が開催した「緑豊かな美しい愛知づくり講演会2014in豊橋」に協賛し、広報・啓発活動を行った。

日 時 平成26年11月6日(木) 午後1時30分から午後5時まで

場 所 豊橋市公会堂(大ホール)

主 催 愛知県、豊橋市

協 賛 公益財団法人愛知県都市整備協会[愛知県都市緑化基金]、愛知県都市計画協会

講演第1部「地域の彩りを生かした景観まちづくり」

講 師 株式会社カラープランニングセンター 代表取締役 田 邊 学 氏

講演第2部「市民協働による緑のまちづくりへの期待と展望」

講 師 公立大学法人静岡文化芸術大学 教授 阿 蘇 裕 矢 氏

参 加 者 約200人

(エ) ホームページに基金の概要及び事業案内を掲載するとともにパンフレットの配布を行い、緑化基金のPRに努めた。

第4 法人運営関係

1 理事会

平成26年4月1日(火)

開催方法 決議の省略方法

決議事項 「理事長(代表理事)の選定」の件

出席等 提案書に対し理事及び監事の全員から書面による同意(確認)の意思表示を得て、理事会の決議があったものとみなされた。

平成26年6月3日(火)

開催場所 協会会議室

決議事項 平成25年度事業報告及び事業報告の附属明細書について、平成25年度決算(貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書、財産目録)について、特定費用準備資金等取扱規程の制定について、定時評議員会の招集について

報告事項 平成26年4月以降の職務執行の状況

出席等 決議に必要な出席理事の数6名、出席10名、欠席1名、監事出席2名

平成26年6月26日(木)

開催方法 決議の省略方法

決議事項 任期満了に伴う「理事長（代表理事）及び常務理事（業務執行理事）の選定」の件

出席等 提案書に対し理事及び監事の全員から書面による同意（確認）の意思表示を得て、理事会の決議があったものとみなされた。

平成26年12月22日（月）

開催方法 決議の省略方法

決議事項 「評議員会の招集・開催及び目的である事項」の件

出席等 提案書に対し理事及び監事の全員から書面による同意（確認）の意思表示を得て、理事会の決議があったものとみなされた。

平成27年3月18日（火）

開催場所 アイリス愛知（2階コスモス）

決議事項 特定資産取得・改良資金の設定について、平成27年度事業計画について、平成27年度収支予算について、平成27年度資金調達及び設備投資の見込みについて、個人情報保護規程、情報公開規程及び財務規程の一部改正について、評議員会の招集について

報告事項 平成26年6月以降の職務執行の状況

出席等 決議に必要な出席理事の数6名、出席10名、欠席1名、監事出席2名

平成27年3月23日（月）

開催方法 決議の省略方法

決議事項 「評議員会の招集・開催及び目的である事項」の件

出席等 提案書に対し理事及び監事の全員から書面による同意（確認）の意思表示を得て、理事会の決議があったものとみなされた。

2 評議員会

平成26年6月26日（木）

開催場所 協会会議室

決議事項 平成25年度事業報告及び事業報告附属明細書について、平成25年度決算（貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書、財産目録）について、役員を選任について

出席等 決議に必要な評議員の数7名、出席9名、欠席3名、監事出席2名、理事出席3名

平成27年1月6日（火）

開催方法 決議の省略方法

決議事項 「役員報酬額の変更」の件

出席等 提案書に対し評議員全員から書面による同意の意思表示を得て、評議員会の決議があったものとみなされた。

平成27年3月25日（水）

開催場所 アイリス愛知（2階コスモス）

決議事項 平成27年度事業計画について、平成27年度収支予算について、平成27年度資金調達及び設備投資の見込みについて、役員の報酬額の決定について

出席等 決議に必要な出席評議員の数7名、出席9名、欠席3名、監事出席2名、理事出席3名

平成27年3月26日（木）

開催方法 決議の省略方法

決議事項 「評議員及び理事の選任」の件

出席等 提案書に対し評議員全員から書面による同意の意思表示を得て、評議員会の決議があったものとみなされた。

3 監査

(1) 決算監査

事前監査 平成26年5月22日（木）

監査会 平成26年5月28日（水）

場 所 協会会議室

監査事項 平成25年度事業報告及び事業報告の附属明細書、平成25年度決算報告（貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書、財産目録）

(2) 期中監査

第1四半期 平成26年8月7日（木）

第2四半期 平成26年11月7日（金）

第3四半期 平成27年2月6日（金）

平成26年度事業報告の附属明細書

平成26年度事業報告には、公益財団法人愛知県都市整備協会定款第9条第1項第2号に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要事項」が存在しないので作成しない。